

人材開発支援助成金（特定訓練コース・一般訓練コース） OFF-JT実施状況報告書

1	年間計画 訓練様式第3-1号「年間職業能力開発計画」と対応した年間計画番号を記入してください。	001	2	受講者氏名	人開 太郎
3	訓練の実施機関 (実施場所)	株式会社 △△△△ 〇〇総合庁舎 〒169-xxxx 東京都新宿区新宿区百人町〇-〇-〇			
4	訓練コースの名称	〇〇入門コース			
5	OFF-JTの実訓練時間数の合計 (『12実施内容等①』の合計)	32	時間	00	分
6	OFF-JT受講時間数の合計 (『12実施内容等②』の合計)	32	時間	00	分
7	貸金助成対象時間数の合計 (『12実施内容等③』の合計) ※ ②のうち、受講時間と労働時間 内の時間数	28	時間	00	分
8	受講者の所定労働時間及び 休憩時間	【所定労働時間】 9 時 00 分 ~ 17 時 00 分 時 分 ~ 時 分 時 分 ~ 時 分 【休憩時間】 12 時 00 分 ~ 13 時 00 分 時 分 時 分			
9	受講率 (6欄÷5欄)	100	%	受講率が8割を超えた者が対象労働者となります。	
10	所定休日	土曜日・日曜日・祝日・年末年始 事業外訓練を実施する場合は教育訓練施設等の名称を記載し、事業内訓練で部外講師を招聘して実施する場合は「事業内訓練(部外講師)」と記入の上、部外講師の所属と氏名を記入し、事業内訓練を自ら雇用の従業員を講師とし実施する場合は、「事業内訓練」と記入してください。 事業所における受講者の所定休日を記入してください。変形労働時間制によるシフト制などの場合は、その旨記入し確認できる書類を添付してください。			

11	実施日	12	実施内容等			
9	月 4 日	金 曜日	訓練実施時間帯	9 時 00 分 ~ 18 時 00 分	実訓練時間数	8 時間 00 分
			うち除外時間数	1 時間 00 分	受講時間数(②)	8 時間 00 分
			実施内容		貸金助成対象時間数(③)	7 時間 00 分
月 日	曜日	訓練実施時間帯	時 分 ~ 時 分	実訓練時間数	時間 分	
月 日	曜日	訓練実施時間帯	時 分 ~ 時 分	実訓練時間数	時間 分	
月 日	曜日	訓練実施時間帯	時 分 ~ 時 分	実訓練時間数	時間 分	
月 日	曜日	訓練実施時間帯	時 分 ~ 時 分	実訓練時間数	時間 分	
月 日	曜日	訓練実施時間帯	時 分 ~ 時 分	実訓練時間数	時間 分	
月 日	曜日	訓練実施時間帯	時 分 ~ 時 分	実訓練時間数	時間 分	

注意
この様式には裏面があります。提出の際には裏面の【提出上の注意】を必ずご覧下さい。

訓練の実施日ごとに、日々の実施内容等を記入してください。また、訓練の実施内容は具体的に記入してください。

裏面にある【記入上の注意】の14番に基づき、訓練実施者が記入してください。

13	11欄及び12欄のとおり訓練を実施したことを、必ず本人が確認の上、それぞれ確認した日付と氏名をご記入ください。また、訓練実施者の方は、認定職業訓練及び認定職業訓練助成事業費補助金等の受給状況、人材開発支援助成金(団体型訓練)に係る訓練実施計画書の提出の有無について回答してください。				
(1)	訓練実施者の証明	2020 年 9 月 25 日	事業外訓練の訓練実施機関は下記★1、★2についてもご回答ください。		
	2欄の訓練実施者が記入してください。訓練を実施したことを証明します。		★1 都道府県知事が職業能力開発促進法第24条第1項の規定に基づいて認定した認定職業訓練に該当する・該当しない 都道府県から認定職業訓練助成事業費補助金を受けている・受けていない 都道府県から広域団体認定訓練助成金を受けている・受けていない		
	訓練実施機関又は講師名	株式会社 △△△△	★2 団体型訓練に係る訓練実施計画届(訓練様式第1号、第3-2号)を提出している・提出していない		
(2)	申請事業主の証明	2020 年 9 月 28 日	(3)	訓練受講者の証明 (本人直筆の署名)	2020 年 9 月 28 日
	2欄の受講者に、11欄の日に12欄のとおり訓練を受けさせたことを証明します。代表者役職名	代表取締役	私は、11欄の日に12欄のとおり訓練を受講したことを証明します。訓練の受講者が直筆で署名してください。		
	氏名	労働 太郎	氏名 人開 太郎		